

『一人ひとりの活躍が作り出す 住み続けたいまち』

## 第2期 辰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和3年度(2021年度)～令和7年度(2025年度)



令和3年3月

辰野町

<目 次>

1.基本的な考え方 .....	3
(1) 策定の趣旨 .....	3
(2) 辰野町第6次総合計画との関係 .....	3
(3) 計画期間 .....	3
(4) 特徴 .....	3
(5) 推進体制及び検証について .....	4
2.人口目標と取組の基本目標 .....	4
(1) 人口目標 .....	4
(2) 取組の基本目標 .....	5
<b>■各基本指針 .....</b>	<b>5</b>
<b>① 町にしごとをつくり安心して働けるようにしよう！ .....</b>	<b>5</b>
> <b>商工業の振興 .....</b>	<b>6</b>
《施策1 新たな企業の誘致》 .....	6
《施策2 経営支援・サポート》 .....	6
《施策3 起業支援の推進》 .....	6
《施策4 商店街の活性化》 .....	6
《施策5 情報発信》 .....	6
> <b>農業の振興 .....</b>	<b>7</b>
《施策1 六次産業化による付加価値農業の推進》 .....	7
《施策2 担い手へ農地の集積》 .....	7
> <b>若者のキャリア支援を進め産業を支える人材を育てる .....</b>	<b>8</b>
《施策1 若者を対象にした仕事キャリア教育の展開》 .....	8
<b>② 多様なつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくろう！ .....</b>	<b>8</b>
> <b>移住定住・関係人口づくりの推進 .....</b>	<b>8</b>
《施策1 移住定住施策の推進》 .....	8
《施策2 移住情報の発信》 .....	9
《施策3 空き家バンクの運営》 .....	9
《施策4 関係人口施策の推進》 .....	9

▶ 観光による交流人口の拡大	9
《施策1 観光情報の積極的な発信》	9
《施策2 広域観光施策の推進》	10
《施策3 体験・滞在型観光の推進》	10
《施策4 町内観光拠点の利用促進》	10
<b>③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえよう！</b>	11
▶ 若者のライフステージに応じた取組を推進	11
《施策1 出会いの場づくりへの支援》	11
《施策2 誰もが働きやすい環境づくりの推進》	11
《施策3 妊娠出産・子育て環境の充実》	12
《施策4 子どもの学びの場づくりへの支援》	12
<b>④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくろう！</b>	13
▶ 持続可能性のある地域コミュニティの実現	13
《施策1 コミュニティ維持の取組支援》	13
《施策2 安全安心な地域づくり支援》	14
《施策3 地域計画実現に向けた取組への支援》	14
▶ 住環境の向上	14
《施策1 未来に向けた自然環境の保全》	14
《施策2 地域医療体制の充実》	15
《施策3 地域包括ケアシステムの深化・推進》	15
《施策4 地域公共交通の維持》	15
▶ 誰もが活躍できる地域の実現	16
《施策1 多文化共生施策の推進》	16
▶ 健康づくりに関する取組の推進	16
《施策1 誰もが元気に暮らすための取組の推進》	16
《施策2 たつの未来館(アラパ)の利用促進》	16
資料編	17

## 1. 基本的な考え方

### (1) 策定の趣旨

#### ア 策定の背景

「辰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）」は、まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)第4条に基づき、平成27年度から平成31年度の5年間を計画期間として策定されました。

この間、国や辰野町を含む地方自治体では、様々な地方創生の取組が進められたところですが、出生率の低下によって引き起こされる人口減少や東京圏への人口の一極集中に歯止めがかかっていないという実態があります。

こういった現状を踏まえ、国においては引き続き地方創生の取組を進めるべく、令和2年12月に第2期となる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。

辰野町においても国の方針等を踏まえ、第2期となる総合戦略を策定することとし、人口減少基調にある中で生じる課題を克服しつつ、持続可能性のある地域を目指すための取組を推進します。

#### イ 国等の戦略との関係

第1期となる辰野町の総合戦略の枠組みや不変的な考え方を踏襲するとともに、国において策定された『第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和元年12月20日)』の主旨及び取組方針等を十分に踏まえた内容とします。

### (2) 辰野町第6次総合計画との関係

#### ア 位置付け

この総合戦略は、「辰野町第6次総合計画」を上位計画とし、主に町の人口減少対策、町内地域の活力創出に関する取組を整理したものです。

#### イ 目指す姿

町の人口減少対策及び地域の活力創出の側面から、町の将来像である「一人ひとりの活躍が作り出す 住み続けたいまち」の実現に向け、関連施策を推進します。

### (3) 計画期間

総合戦略は、「辰野町第6次総合計画」を上位計画とすることから、下記のとおり同一の計画期間として取組を推進します。

令和3年度～令和7年度（5年間）

### (4) 特徴

第1期総合戦略の検証及び国の方針等を踏まえ、将来に向けて特に芽を伸ばしたい分野、または注力していくことが望ましい取組について整理をするとともに、施策ごとに数値目標「重要業績評価指標（KPI<sup>\*1</sup>）」を設定しました。

\*1 「重要業績評価指標（KPI）」

Key Performance Indicator の略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標をいいます。

「表の見方」

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
① 【新または継】 ○○○○○	② (単位) / 単年または累計	③ ○○	④ ○○

① 新：第2期から新規の指標 継：第1期から継続する指標

② 単年：単年計値 累計：累計値

③ 令和元年度末の現状値

④ 令和7年度末の目標値

(5) 推進体制及び検証について

「一人ひとりの活躍が作り出す 住み続けたいまち」の実現のためには、行政だけではなく、関係団体、民間事業者、地域及びそこに暮らす住民がそれぞれの立場で主体的に取り組を進める必要があります。

そこで、基本的な方針や考え方を共有しつつ個別の取組を推進するとともに、より高い成果が得られるよう団体や地域間で柔軟に連携します。

また、「辰野町創生総合戦略推進会議」において、定期的に重要業績評価指標の検証を実施することで施策の評価を行い、実効性が高まる計画となるよう努めます。

2.人口目標と取組の基本目標

(1) 人口目標

ア 目標値

令和8年（2026年）3月31日時点 17,840人

※令和2年（2020年）国勢調査の結果の公表を踏まえ、令和3年に人口ビジョンを改訂する予定です。それに伴い、目標値も変更となります。

イ 考え方

- 辰野町第6次総合計画の目標値と同一とします。
- 計画期間中の毎年の人口減少を、前年比1%以内に食い止めることを目指します。
- 一方で、人口（数値）だけではなく、ひととひと、またはひとと地域との関わり方に着目した『関係人口』\*2の視点を持ち取組を進めます。

\*2 「関係人口」

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。東京一極集中是正の観点から、国の第2期戦略の推進に当たり注力していくとされています。

(2) 取組の基本目標

国の第2期戦略で示された基本目標を踏まえ、下記の4つを基本的な目標とします。

- ① **たつので働く** 町にしごとをつくり安心して働けるようにしよう！
  - ② **たつのでつながる** 多様なつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくろう！
  - ③ **たつので育てる** 結婚・出産・子育ての希望をかなえよう！
  - ④ **たつので暮らす** ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくろう！
- なお、上記の基本目標の実現に向けては、「新しい時代の流れを力にする<sup>\*3</sup>」、「多様な人材の活躍を推進する<sup>\*4</sup>」の2つの点を横断的な視点として取組を進めます。

\*3 「新しい時代の流れを力にする」

地域課題を解決・改善するため、未来技術等を活用した取組を進めるほか、持続可能なまちづくりを実現するためSDGsの理念に基づいた取組を進める。

\*4 「多様な人材の活躍を推進する」

様々なひとの活躍によって地方創生を推進し、誰もが活躍できる地域社会を実現する。

■各基本指針

① 町にしごとをつくり安心して働けるようにしよう！

ア 取組方針

「しごとをつくる」

働く場づくりや新たな産業につながる取組を進める。

➤ 商工業の振興

- 1. 新たな企業の誘致、2. 経営支援・サポート、3. 起業支援の推進、
- 4. 商店街の活性化、5. 情報発信

➤ 農業の振興

- 1. 六次産業化による付加価値農業の推進、2. 担い手へ農地の集積

「ひとを育てる」

将来のまちの産業を支える人材を育てる。

➤ 若者のキャリア支援を進め産業を支える人材を育てる

- 1. 若者のキャリア教育の展開

## イ 施策と評価指標

## ➤ 商工業の振興

## 《施策1 新たな企業の誘致》

町外企業とのつながりをつくり積極的に支援を行う。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】企業誘致数	企業／累計	2 (年)	8

## 《施策2 経営支援・サポート》

企業活動の実情に応じた継ぎ目のない支援体制の構築を図る。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】制度資金活用数 (町・県)	件／単年	68	70
【新】商工業誘致及び振興補助金の活用数	件／単年	17	20

## 《施策3 起業支援の推進》

関係機関・団体で連携し起業環境の充実を図る。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】創業塾受講者数	件／累計	9 (年)	50

## 《施策4 商店街の活性化》

主体的に商店街に関わる人材を積極的に支援する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】商店街等の空き店舗の利活用数	件／累計	2 (年)	10

## 《施策5 情報発信》

仕事に関する情報を総合的に発信する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】辰野町求人・インターンシップ情報サイト「たつのシゴト」の掲載数	件／単年	17	17
【継】上記サイトへのアクセス数	件／単年	16,671	20,000

## 【具体的な取組】

- 辰野町商工業振興資金、辰野町商工業誘致及び振興補助金事業〔町〕
- 辰野町商業地域空き店舗等対策事業補助金事業〔町〕
- 制度資金の斡旋〔町〕



- 利子及び保証料の補給〔町〕
- 企業相談員の配置〔町〕
- 町内外企業への訪問〔町〕
- 企業の受発注マッチング〔町〕
- 各種展示会への出展〔町、商工会〕
- 辰野町企業支援ガイドブック、製造業ガイドブックの更新〔町〕
- 辰野町求人インターンシップ情報サイト「たつのシゴト」の運営〔町〕
- サテライトオフィス誘致事業〔町〕
- 辰野町空き地・空き家バンク事業〔町〕
- 辰野町無料職業紹介所の運営〔町〕
- 創業塾の開催〔町、商工会〕
- たつのビジネス相談所の運営〔町、商工会〕
- たつのシゴトフェスの開催〔町、関係団体、民間事業者〕
- たつのものづくりフェスの開催〔町、商工会、民間事業者〕

➤ **農業の振興**

《施策1 六次産業化による付加価値農業の推進》

六次産業に関わるヒト、コト、モノのつながりをつくる。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】六次産業に取組む団体数	団体／累計	18	25

【具体的な取組】

- 辰野町の良質な食材や食文化を活かし、生産者・加工・流通・販売業者が協働して付加価値を生み出し、市場へ提供する仕組みの構築〔町〕
- 六次産業化の推進〔町〕
- 食の革命プロジェクト、地域おこし協力隊、各種団体との連携〔町〕

《施策2 担い手へ農地の集積》

高齢化等により増加が予想される遊休農地の発生を抑制し、担い手の農業経営の安定化につなげる。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】担い手への農地集積率	%／累計	19.8	25.0

【具体的な取組】

- 農地中間管理事業を推進し、人・農地プランに位置づけられた認定農業者、たつの営農、新規就農者などに農地集積を進める〔町〕
- 認定農業者、たつの営農、新規就農者への支援〔町〕



➤ **若者のキャリア支援を進め産業を支える人材を育てる**

《施策1 若者を対象にした仕事キャリア教育の展開》

仕事や働くことの意義を学び、自ら考えることを通じてまちの将来を支える人材を育てる。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】中学生の職業体験受入事業者数	事業者/単年	56	56を維持

【具体的な取組】

- 中学生の職業体験事業〔町〕
- かみいな就活プロジェクト〔上伊那広域連合、町、関係団体〕
- 教育機関、関係団体等と連携した、地域人材育成研究の取り組み〔町、関係団体〕
- 地域おこし企業人等によるキャリア教育の実施〔町〕

② **多様なつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくらう！**

ア 取組方針

**「つながりをつくる」**

ひととひとのつながり、ひとと住まいのつながり、ひととまち・地域のつながりをつくる

➤ **移住定住・関係人口づくりの推進**

1. 移住定住施策の推進、2. 移住情報の発信、3. 空き家バンクの運営、
4. 関係人口施策の推進

➤ **観光による交流人口の拡大**

1. 観光情報の積極的な発信、2. 広域観光施策の推進、3. 体験・滞在型観光の推進、
4. 町内観光拠点の利用促進

イ 施策と評価指標

➤ **移住定住・関係人口づくりの推進**

《施策1 移住定住施策の推進》

関係機関・団体と連携し移住定住に結びつく施策を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】移住制度を利用して移住した人数	人/単年	70	80

【具体的な取組】

- 各種補助事業の実施（定住促進奨励金、空き家改修等補助金の実施）〔町〕
- 移住相談会・セミナーへの参加、開催〔町、民間事業者〕
- 移住者交流会等の定住につながるイベントの実施〔町〕
- オーダーメイド型移住案内の実施〔町〕

## 《施策2 移住情報の発信》

移住検討者に向けて辰野町の情報を効果的に発信する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】辰野町移住ウェブサイトへのアクセス数	件/単年	33,730	35,000

## 【具体的な取組】

- ・ 「たつの暮らし」の内容充実及び積極的な情報発信の実施〔町〕
- ・ 地域おこし協力隊、集落支援員による情報発信〔町〕

## 《施策3 空き家バンクの運営》

町内の空き家を有効活用し、移住にとって重要な「住まい」を確保する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】空き家バンクの成約率	%/累計	80.8%	81.0%

## 【具体的な取組】

- ・ 関係組織・団体と連携した空き家バンクの周知、空き家の掘り起こし〔町、移住定住促進協議会、区〕
- ・ 移住検討者への空き家の積極的な紹介〔町、移住定住促進協議会、区〕

## 《施策4 関係人口施策の推進》

地域の余白(関わりしろ)を通じて辰野町とつながるひとを増やす。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】町の関係人口創出事業への参加者数	人/累計	25	150

## 【具体的な取組】

- ・ 関係機関・団体と連携したイベントの開催〔町〕
- ・ 関係人口に着目した冊子の作成〔町〕
- ・ 実践型インターンシップの推進〔町、民間事業者〕

## ➤ 観光による交流人口の拡大

## 《施策1 観光情報の積極的な発信》

地域の情報を広く収集し、訴求力を高めて発信する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】町内への観光客入込数	人/単年	346,000	380,000

## 【具体的な取組】

- ・ 町観光サイトや SNS 等を活用した情報発信〔町、観光協会〕
- ・ 観光資源の環境改善及び、新たな観光資源の開発〔町、観光協会〕

《施策2 広域観光施策の推進》

辰野町の立地(地の利)を活かし、近隣自治体と連携した広域観光施策を推進する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】 広域観光モデルコース数	コース／累計	3	8

【具体的な取組】

- 広域的なサイクリングコースの開発によるモデルコース増設〔町、上伊那北部観光連絡協議会、塩嶺王城観光開発協議会〕
- 周辺市町村と連携し、広域観光の取り組みを進め、新たな観光需要を開拓〔町、上伊那北部観光連絡協議会、塩嶺王城観光開発協議会、長野伊那谷観光局ほか〕

《施策3 体験・滞在型観光の推進》

民間と連携し、持続的・発展的なコンテンツを生み出す。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】 体験・滞在型観光プログラムの実施数	件／累計	6	10
【継】 合宿の年間受入人数	人／単年	3,996	5,000

【具体的な取組】

- 広域的なサイクリングコースの開発によるサイクリングツアーの実施〔町、上伊那北部観光連絡協議会、塩嶺王城観光開発協議会〕
- 周辺市町村と連携し、広域観光の取り組みを進め、新たな観光需要を開拓〔町、上伊那北部観光連絡協議会、塩嶺王城観光開発協議会、長野伊那谷観光局ほか〕
- 観光サイト及び旅行業者との商談会による補助金事業のPR、宿泊施設との連携を図り利用を促進〔町、宿泊施設、旅行業者〕
- 辰野町合宿等補助金事業〔町〕

《施策4 町内観光拠点の利用促進》

町の施設を拠点とした観光振興を図る。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】 町内観光拠点の年間利用者数	人／単年	244,000	260,000
【継】 荒神山スポーツ公園の年間利用者数	人／単年	70,619	75,000

【具体的な取組】

- 町観光サイトやSNS等を活用した情報発信〔町、観光協会〕
- 観光資源の環境改善及び、新たな観光資源の開発〔町、観光協会〕
- 荒神山スポーツ公園のエリアマネジメントの取組〔町、関係団体、民間事業者〕

③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえよう！

ア 取組方針

「若者のライフプラン実現を応援」

➤ 若者のライフステージに応じた取組を推進

- 施策1 出会いの場づくりへの支援
- 施策2 誰もが働きやすい環境づくりの推進
- 施策3 妊娠出産・子育て環境の充実
- 施策4 子どもの学びの場づくりへの支援

イ 施策と評価指標

➤ 若者のライフステージに応じた取組を推進

《施策1 出会いの場づくりへの支援》

官民が連携し若者の出会いの場づくりを支援する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】若者世代(20~30代)の婚姻届出数	件/単年	47	50

【具体的な取組】

- ・ 結婚相談所の運営〔町、社会福祉協議会〕
- ・ 結婚活動の支援等に係る講座等の開催〔町、社会福祉協議会〕
- ・ 近隣市町村、民間企業との連携による出会いの場づくり〔町、関係団体〕
- ・ 長野県婚活支援センター（ハピナビオフィス）との連携〔町、社会福祉協議会〕
- ・ 若者チャレンジ応援補助金事業〔町〕
- ・ 結婚新生活支援事業補助金事業〔町〕

《施策2 誰もが働きやすい環境づくりの推進》

女性活躍推進、男女共同参画プランの推進等、働きやすい環境づくりに向けた取組を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】就業のためのセミナー、相談会等の参加者数	人/単年	-	100

【具体的な取組】

- ・ 女性の就業のための環境整備、各種相談窓口事業〔町〕
- ・ 地域おこし企業人による女性活躍支援、シニア活躍支援〔町〕
- ・ 就業のためのセミナー・相談会等の開催〔町〕
- ・ 企業訪問・企業アンケートによる情報収集〔町〕
- ・ 企業への女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランス、働き方改革推進のための啓発〔町〕

- 学童クラブの運営〔町〕
- 辰野町求人インターンシップ情報サイト「たつのシゴト」の運営〔町〕
- 辰野町無料職業紹介所の運営〔町〕

《施策3 妊娠出産・子育て環境の充実》

相談体制の整備をはじめとする、安心して子育てができる環境づくりを進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】 合計特殊出生率	%／単年	1.49	1.6

合計特殊出生率：一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均

【具体的な取組】

- 妊婦・産婦・乳幼児健診及び保健指導・訪問活動、妊娠・出産に係る相談・支援事業の実施、離乳食教室や歯科検診・相談等の開催〔町〕
- 産後ケア事業、ママサポート事業の実施〔町〕
- 不妊治療に要する医療費の助成〔町〕
- 子育て支援センターの運営〔町〕
- 町の保健室事業（保育士経験者による相談）〔町〕
- 学校支援室事業（児童・保護者対象の相談窓口）〔町〕
- 延長・一時保育、病児・病後児保育、乳児保育の実施〔町〕
- 家庭教育学級の開催〔町〕
- 学童クラブの運営〔町〕
- 子育て支援情報の発信（ホームページ、リーフレット）〔町〕
- 出産祝金事業

《施策4 子どもの学びの場づくりへの支援》

特色ある学びの場づくり、地域ぐるみの子育て支援を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】 ボランティア等による学校支援事業の実績	件／単年	1,558	1,560

【具体的な取組】

- 学校支援ボランティアによる児童生徒の学校生活における、学習・クラブ活動の補助と安全確保等の活動〔町〕
- 子育て支援マスターの活動支援〔町〕

**④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくろう！**

ア 取組方針

**「住民が生活しやすい環境をつくる」**

住民が安全で安心な生活を送れるような環境を整備するとともに、地域の自主性、主体性のある取組を支援する。

➤ **持続可能性のある地域コミュニティの実現**

1. コミュニティ維持の取組支援、2. 安全安心な地域づくり支援、
3. 地域計画実現に向けた取組への支援

➤ **住環境の向上**

1. 未来に向けた自然環境の保全、2. 地域医療体制の充実、3. 地域包括ケアシステムの深化・推進、4. 地域公共交通の維持

➤ **誰もが活躍できる地域の実現**

1. 多文化共生施策の推進

**「健康まちづくりを推進する」**

地方創生拠点整備交付金で整備した、「たつの未来館（アラパ）」とも連携し、健康まちづくり施策を推進する。

➤ **健康づくりに関する取組の推進**

1. 誰もが元気に暮らすための取組の推進、2. たつの未来館(アラパ)の利用促進

イ 施策と評価指標

➤ **持続可能性のある地域コミュニティの実現**

《施策1 コミュニティ維持の取組支援》

地域で進める主体的な活動を支援する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】地域づくりや地域の活力創出に関する取組の数	件/単年	24	30

【具体的な取組】

- 辰野町協働のまちづくり支援金事業〔町〕
- 辰野町観光イベント等補助金事業〔町〕
- 長野県地域発元気づくり支援金事業への取組・支援〔町〕
- ど真ん中みらい会議の運営、プロジェクトの取組支援〔町〕
- 若者チャレンジ応援補助金事業〔町〕
- 地域おこし協力隊・集落支援員との連携〔町〕

## 《施策2 安全安心な地域づくり支援》

地域の危険箇所の情報共有を行う。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】住民参加型防災マップの作成	区／累計	7	17

## 【具体的な取組】

- ・ 住民参加型で現地調査を行いながら防災マップを作成〔町〕
- ・ ICT等の利活用による防災・災害情報の確実な伝達〔町〕
- ・ 洪水・土砂災害ハザードマップの周知〔町〕
- ・ 防災セミナー等の開催〔町〕

## 《施策3 地域計画実現に向けた取組への支援》

各地区の地域計画実現に向けた取組に対して支援を行う。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】町内の各区が進める地域計画実現に向けた取組への支援数	件／単年	10	17

## 【具体的な取組】

- ・ 辰野町よりあい事業補助金事業〔町〕
- ・ 辰野町資材地域支援事業〔町〕
- ・ 集落支援員・地域おこし協力隊による地域の取組支援〔町〕
- ・ 地域の課題解決に向けた情報交換・対話の場の提供〔町〕

## ➤ 住環境の向上

## 《施策1 未来に向けた自然環境の保全》

地域の自然や環境を守るための取組を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】一般廃棄物排出量の減量	t／累計	2,907	2,762

## 【具体的な取組】

- ・ 広報、LINE等でのごみの分別周知による減量化〔町〕
- ・ 生ごみ処理器補助事業の実施〔町〕
- ・ 30.10運動の働きかけによる食品ロスの削減〔町〕
- ・ 瀬戸物食器リサイクル事業〔町、関係団体〕



## 《施策2 地域医療体制の充実》

辰野病院の機能向上と町内の医療機関が連携する体制を整え、適切な医療を受けられる環境を整備する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】辰野病院の常勤医師の数	人/単年	7	9

## 【具体的な取組】

実施主体：医師会、歯科医師会、薬剤師会、辰野病院、町

- ・ 利用しやすい病院づくり
- ・ 辰野病院の常勤医確保等医療スタッフの充実
- ・ 県地域医療構想をふまえた二次医療機関としての辰野病院の機能強化

## 《施策3 地域包括ケアシステムの深化・推進》

住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを深化・推進する。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】在宅療養率の向上（介護認定者）	%/単年	71.6	75

## 【具体的な取組】

- ・ 地域ケア推進会議の推進〔町〕  
個別の地域ケア会議の開催（個別ケースの積み重ねによる地域課題の明確化）  
地域ケア推進会議の開催（地域課題の共有と課題解決への政策形成）
- ・ 在宅医療・介護連携の推進〔町〕
- ・ 生活支援コーディネーターの配置〔町〕

## 《施策4 地域公共交通の維持》

利便性の高い公共交通体系により交通弱者への支援を行う。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】町営バス、デマンド型乗合タクシーの利用者数	人/単年	16,241	16,500

## 【具体的な取組】

- ・ 町営バス川島線・飯沼線事業の運営〔町〕
- ・ デマンド型乗合タクシー事業の運営〔町〕
- ・ 辰野町地域公共交通会議の運営〔町〕
- ・ 辰野町障がい者及び高齢者等に係る通院等のためのタクシー・バス利用料金補助事業〔町〕
- ・ 公共交通利用者お買い物優待サービス事業〔町〕

➤ **誰もが活躍できる地域の実現**

《施策1 多文化共生施策の推進》

異なる文化の相互理解を深め、地域で共生するための取組を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】外国籍住民への支援を行うボランティア数	人/単年	40	50

【具体的な取組】

- ・ 辰野町社会福祉協議会、ボランティア団体「地球人ネットワーク in たつの」との連携〔町〕
- ・ 外国人支援コーディネーターによる相談・支援〔町〕
- ・ 日本語教室の取組支援〔町、関係団体〕
- ・ 外国人ための相談室、情報コーナーの設置〔町〕
- ・ 外国人向けのフェイスブックの活用（辰野町外国人相談センター）〔町〕
- ・ 多言語・やさしい日本語によるチラシ・リーフレット等の作成〔町〕

➤ **健康づくりに関する取組の推進**

《施策1 誰もが元気に暮らすための取組の推進》

健康寿命を延ばすため、切れ目ない健康づくりに対する支援を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【新】健康ポイント交換者数	人/単年	—	1,250

【具体的な取組】

- ・ 健康ポイント事業の実施〔町〕  
健康づくりの応援：ポイント加算事業は以下のとおり
- ・ 特定健診（巡回・医療）、いきいき健診、メタボリック予防健診、各種がん検診
- ・ 各種健康教室、健康相談、保健指導、説明会
- ・ 介護予防教室、出前講座の開催
- ・ アラパの健康教室、講座の開催

《施策2 たつの未来館(アラパ)の利用促進》

まちの健康づくりの拠点として、誰もが気軽に利用できる施設運営を進める。

重要業績評価指標 (KPI)	単位	現状 (令和元年度)	目標 (令和7年度)
【継】たつの未来館(アラパ)の利用者数	人/単年	45,335	47,000

【具体的な取組】

- ・ スポーツ振興くじ助成金事業を活用した設備の充実〔町〕
- ・ 季節に合わせた体験型イベントの開催（例：ウォーキング教室、ヨガ教室等）〔町〕
- ・ 地域おこし協力隊による健康増進プログラムの推進〔町〕

## 資 料 編

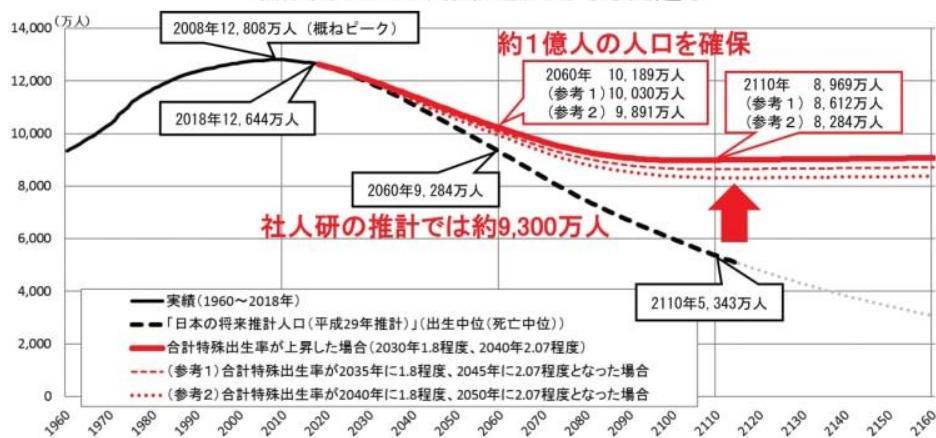
国の戦略概要（令和元年12月20日閣議決定）

## まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年改訂版）及び 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 (概要)

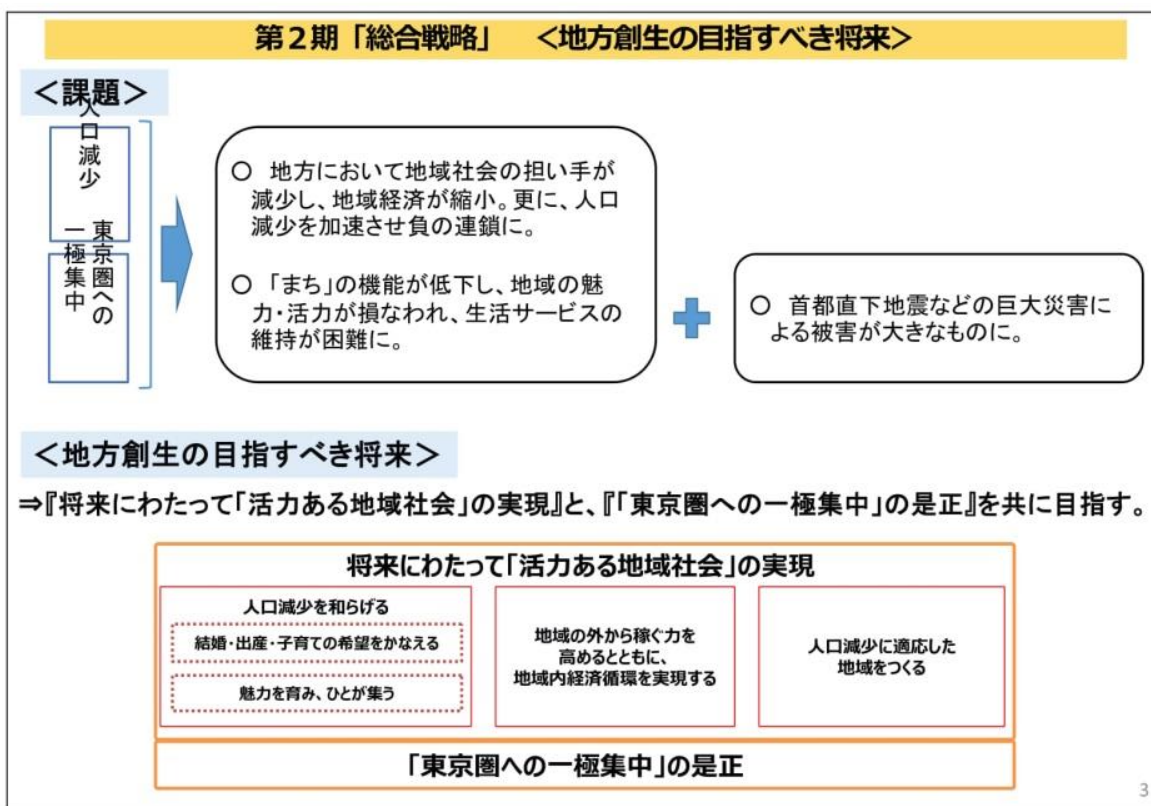
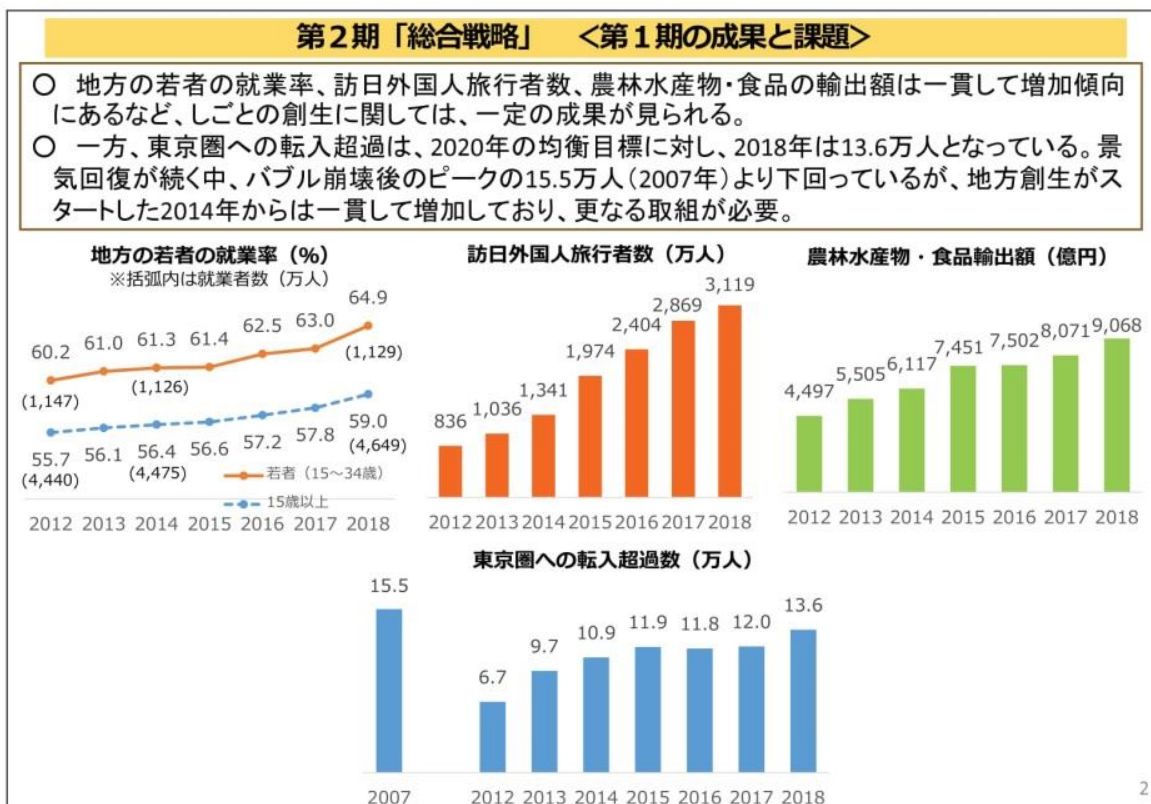
### まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年改訂版）

- 社人研の推計<sup>(注1)</sup>によると、2060年の総人口は約9,300万人まで減少。
- 仮に合計特殊出生率が上昇<sup>(注2)</sup>すると、2060年は約1億人の人口を確保。  
長期的にも約9,000万人で概ね安定的に推移すると推計。
- 仮に合計特殊出生率の向上が5年遅くなると、将来の定常人口が約300万人少なくなると推計。

#### 我が国の人口の推移と長期的な見通し



(注1) 社人研「日本の将来推計人口(平成29年推計)」(出生中位(死亡中位))  
 (注2) 「合計特殊出生率が上昇した場合」は、2030年に1.8程度、2040年に2.07程度となった場合について、まち・ひと・しごと創生本部事務局において推計を行ったものである。  
 (注3) 実績(2018年までの人口)は、総務省「国勢調査」等による(各年10月1日現在の人口)。2115～2160年の点線は社人研の2110年までの仮定等をもとに、まち・ひと・しごと創生本部事務局において、機械的に延長したものである。





**第2期「総合戦略」 <第2期の主な取組の方向性>**

### 1. 東京一極集中の是正に向けた取組の強化

① 地方への移住・定着の促進

+

② 地方とのつながりを強化

- ・ 関係人口の創出・拡大
- ・ 企業版ふるさと納税の拡充

} 地方移住の裾野を拡大

### 2. まち・ひと・しごと創生の横断的な目標に基づく施策の推進

① 多様な人材の活躍を推進する

- ・ 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進 等

② 新しい時代の流れを力にする

- ・ 地域におけるSociety 5.0の推進 等

4

**第2期「総合戦略」 <第2期「総合戦略」の政策体系>**

目指すべき将来	基本目標	主な施策の方向性	横断的な目標
<p><b>将来にわたって「活力ある地域社会」の実現</b></p> <p>人口減少を和らげる</p> <p>結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 結婚、妊娠、子供・子育てに溢れかた社会の実現に向かっていると考える人の割合、50%</li> </ul> <p>魅力を育み、ひとが集う</p> <p>○ 地方に住みたい希望の実現</p> <p>地域の外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環を実現する</p> <p>人口減少に適応した地域をつくる</p> <p><b>「東京圏への一極集中」の是正</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地方・東京圏の転出入均等</li> </ul>	<p><b>1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地方における若者を含めた就業者増加数 100万人（2019年～2024年）</li> </ul> </li> <li>○ 安心して働ける環境の実現                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 若い世代（15～34歳）の正規雇用労働者等の割合 全ての世代と同水準を維持 等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域資源・産業を活かした地域の競争力強化</li> <li>○ 専門人材の確保・育成</li> <li>○ 働きやすい魅力的な就業環境と担い手の確保</li> </ul>	<p><b>新しい時代の流れを力にする</b></p> <p>○ 地域におけるSociety 5.0の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 未来技術を活用し地域課題を解決・改善した地方公共団体の数及びその課題解決改善事例数、60%</li> <li>◆ 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり、60%</li> <li>◆ SDGsの達成に向けた取組を行っている都道府県及び市区町村の割合、60%</li> </ul> <p>多様な人材の活躍を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進</li> <li>○ 誰もが活躍する地域社会の推進</li> <li>◆ 女性の就業率、82%等</li> <li>◆ 地域再生法等に基づき指定されているNPO法人等の数、150団体</li> </ul>
	<p><b>2 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方への移住・定着の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ UJターンによる起業・就業者数、6万人（2019年～2024年）等</li> </ul> </li> <li>○ 地方とのつながりの構築                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「関係人口」の創出・拡大に取り組み地方公共団体の数 1,000団体</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方移住の推進</li> <li>○ 若者の修学・就業による地方への定着の推進</li> <li>○ 関係人口の創出・拡大</li> <li>○ 地方への資金の流れの創出・拡大</li> </ul>	
	<p><b>3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 結婚・出産・子育てしやすい環境の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 第1子出産前後の女性継続就業率、70%（2025年） 等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 結婚・出産・子育ての支援</li> <li>○ 仕事と子育ての両立</li> <li>○ 地域の実情に応じた取組の推進</li> </ul>	
	<p><b>4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市町村域内人口に対して、居住誘導区域内の人口の占める割合が増加している市町村数、評価対象都市の2/3 等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実</li> <li>○ 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成</li> <li>○ 安心して暮らすことができるまちづくり</li> </ul>	

◆ KPIの項目、目標値及び目標年度（目標年度の記載のない項目の目標年度は2024年度）

5